



2011年10月26日(水)
株式会社いわき市観光物産センター
株式会社ボーネルンド

いわき市を象徴する名所に親子が安心して楽しめる空間が誕生 東北最大級の室内あそび場がいわき市にオープン

～11月25日(金) 営業再開「いわき・ら・ら・ミュウ」内～

株式会社いわき市観光物産センター(本社:福島県いわき市、代表取締役社長:鈴木英司)は、今年3月に発生した東日本大震災の影響で休館していた「いわき・ら・ら・ミュウ」の営業を11月25日(金)から再開するとともに、子どもの健全な成長に寄与することを目的に教育玩具の輸入・開発・販売を行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)がプロデュースした室内あそび場を新たにオープンします。室内あそび場の名称については、一般公募し集まった450件を超える名称案から現在検討しており、11月23日(水・祝)のプレオープン時に発表する予定です。

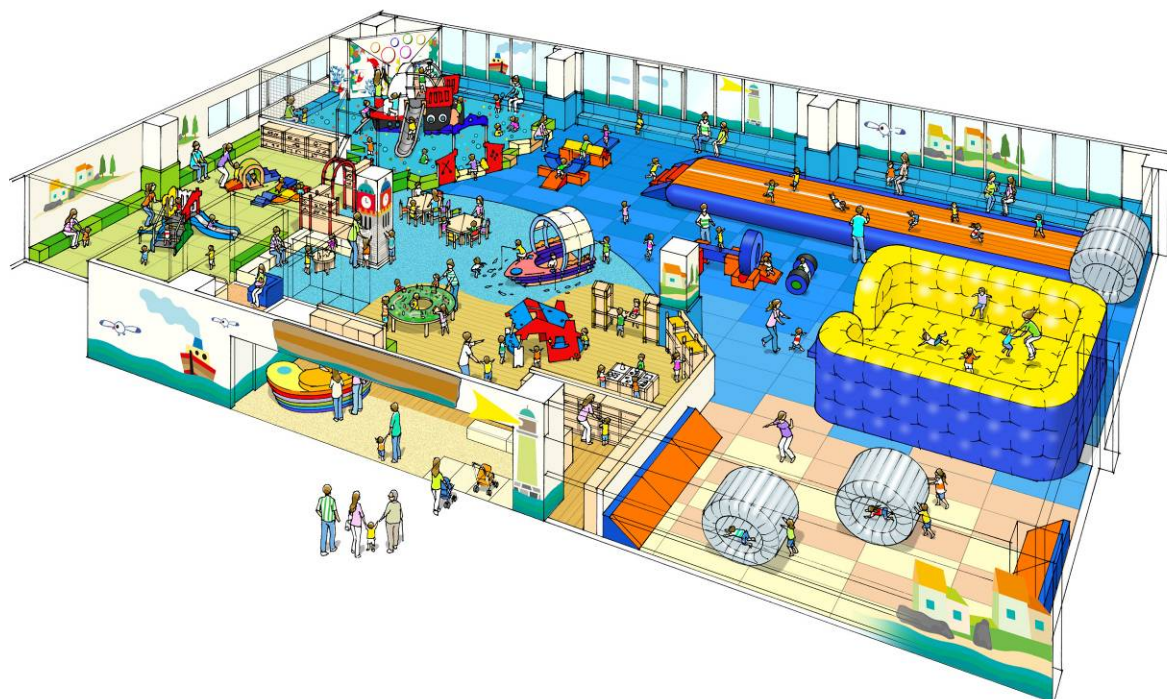
「いわき・ら・ら・ミュウ」はスパ・リゾート・ハワイアンズ、アクアマリンふくしまと並ぶ「いわき市三大名所」のひとつで、新鮮な魚介類の販売や地元名産の物産品等の販売を主とし、年間230万人(2009年度)の来場者数を誇る人気施設です。今年3月11日に発生した東日本大震災による津波被害のため、休館を余儀なくされていましたが、このたび営業を再開するにあたり大きなリニューアルを実施します。その目玉として、親子一緒に運動やあそびを楽しめ、子どもの発育をサポートする室内あそび場「キドキド」を全国で運営するボーネルンドにプロデュースを依頼し、親子で安心して体を存分に動かして楽しむことができる室内あそび場が誕生することとなりました。

このたび誕生する室内あそび場は、「いわき・ら・ら・ミュウ」1F部分の150坪の敷地を利用し、東北地方最大級の広さを誇る室内あそび場として、子どもたちのために開放します。長さ12mの巨大トランポリンや回転運動が楽しめる遊具など、たくさんの体の動きを体験できるゾーンを充実させたほか、地域の人々が集って遊ぶ交流ゾーンも設けました。壁面を彩るイラストでは「いわき」をテーマに、マリンタワーや遊覧船、双葉鈴木竜発掘現場など地域に実在するモチーフを取り入れ、さながらいわきの町の中で遊んでいる雰囲気です。観光客だけではなく、原発事故による放射線被爆への不安から外で遊べない地元の子もたちが、思い切り体を動かして「いわき」を感じながら遊べる環境を提供することを通して、復興支援の一翼を担いたいと考えています。

室内あそび場概要

- 所在地 福島県いわき市小名浜字辰巳町 43-1 いわき・ら・ら・ミュウ 1F
- 施設面積 約150坪
- 対象年齢 6ヵ月～12歳(大人も子どもと一緒に楽しめます)
- 営業時間 10:00～18:00 1時間ごとの完全入れ替え制
- 利用料金 おひとり様 1回 100円(大人・子ども一律)
- 営業開始日 2011年11月25日(金)
- 電話番号 0246-92-3701

施設内のイメージ図



【ボーンネルドについて】

ボーンネルドは、“あそびの道具と環境”を提供することを通じて子どもの健全な成長に寄与するため、1981年に設立。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国約84ヵ所で直営店舗を運営しています。また、同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万ヵ所まで拡大しています。

≪報道関係の方のお問い合わせ先≫

株式会社いわき市観光物産センター 広報
担 当：小玉
T E L：0246-92-3701
E-mail：kodama@lalamew.jp

株式会社ボーンネルド 広報室
担 当：村上
T E L：03-5785-0860 / 080-5901-3591
E-mail：y-murakami@bornelund.co.jp

≪一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）≫

株式会社いわき市観光物産センター TEL：0246-92-3701